



兵庫支部NEWS H24年 11月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL078-792-6130)

ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@yhb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

第62回総会・懇親会に出席して 功労賞表彰を受けて

山田紘昭(44商)

平成24年10月28日(日)、第62回北九州市立大学同窓会総会・懇親会がホテルニュータガワ、小倉北区、で開催された。今回同窓会支部活動で功労賞表彰を受けることになった私は、当日新神戸から新幹線で小倉に10時過ぎに着いた。10時半頃会場で安徳支部長、高山幹事と会い、功労賞受付を済ませて総会場に入った。会場で大道関西支部長、大西副支部長と会い席に座り雑談をしていたが、「山田さん功労者の席は一番前に設けてありますよ」と大西副支部長から言われた。見ると一番前と二番目が功労者の席でご丁寧にも椅子の背もたれには名前が書かれていた。指定の席に座り、しばらく総会パンフなど読んで開会を待った。



校歌斉唱の後、田村会長の挨拶があり今年3月～5月に実施した「同窓の絆たすき」支部リレー・ウォークが地域との「連帯の絆」をアピールすることができ、参加した支部会員は新たな「同窓の絆」の結びつきに感動したこと。又地域

社会に対しては同窓会や母校である北九州市立大学の存在感がぐっと高まった、と。52,000人を超えた会員は、元気な高齢会員の増加で多世代構造が進み、同窓会が抱えている課題は山積しているながらも、同窓会の原点である「同窓生が寄り集う」意義が増していること。そして今回の総会・懇親会のテーマである、「さらに成熟！世代を超えて、同窓の「輪」と「和」」は、この認識を全ての会員と共有したいとの思いを込めて掲げたと。尚、少しでも総会の有り様を変える為に、今回東日本大震災関連プロジェクトとして第3次学生ボランティア派遣報告を入れた為、なるべく挨拶報告は簡単に済ませるようにしたと。

続いて、功労者表彰に移り東方の支部から順番に名前を呼ばれて、壇上に上った。兵庫支部は、4番目に呼ばれ、支部役員18名が表彰された。



(壇上の受賞者達、中央山田氏)

会長から感謝状と記念品が代表者に渡され、受賞者を代表して愛媛支部柿沼浩氏(42商)が謝辞を述べた。

奥村英行幹事長(45国文)から、平成24年度運営・活動方針について報告があり、①一定の年数が経過した「長期構想」について、達成度等の評価と再点検、見直しを行う。②同窓会の原点は、年代を超えた会員一人一人が主役の同窓生の集まりである。「楽しく」「役に立つ」「未来志向」の同窓会運営となる様努める。③「同窓会の絆」を広範かつ多方面にわたり強く太くする為の多様な交流・親睦を進める。④多世代の会員構成が進む中であって創意と工夫を凝らした活動を展開することで同窓会組織の活性化を図る。⑤北九州市立大学が発展、飛躍する為の支援に努める。

兵庫支部忘年会は12月1日(土) 於パレス神戸、午後5時～7時半

平成24年度の忘年会は、例年通り12月第1土曜日の12月1日に下記の通り開催されます。

記

平成24年度兵庫支部忘年会

開催日時:平成24年12月1日(土)17時～19時半

開催場所:パレス神戸2F「楓の間」

神戸市中央区下山手通5-1-16 (下図参照)

電話078-371-7800

会費:男性 6,000円、女性 4,000円

連絡先:事務局山田紘昭氏 Tel/Fax0797-81-0843

E-mail
gokusho27@jttk.
zaq.ne.jp

アクセス
JR元町駅西口から
北へ徒歩5分
地下鉄県庁前駅から
南へ徒歩3分

イベント等に学生の積極的な参加を呼び掛ける等若い会員の組織化率(同窓会加入率)や同窓会事業への参加率上げる為の方策を講じる。⑥財政基盤の確立と共に健全かつ効率的な財政運営に努める。

尚、同窓会総会実行委員会の「運営改革」として、平成24年度第62回総会・懇親会から費用全体を同窓会予算に一括計上し、予算・収支管理及び決算は本部の責任で行う。これまでの年次毎の「実行委員会」はそのままであるが、広告の募集やチケットの販売等は実行委員会の負担にならないようにすることとなった。

最後に、地域創生学群学生3人(男1、女2)が、東日本大震災関連プロジェクト、第三次学生ボランティア派遣報告をした。今回は9月10日から18日迄、学生20名と教員3名が宮城県南三陸町へ入り、その時の活動をプロジェクターの写真を交えて報告した。

南三陸町へは昨年の震災直後に小倉駐屯の自衛隊が救援活動に入ったことを契機に、その繋がりでもボランティア活動をするようになった。(次頁につづく)

The Alumni Association Hyogo Branch
of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access www.ethnic.co.jp

第62回総会・懇親会に出席して (つづき)

今回の活動では仮設住宅で高齢者の方々とお茶会を行ったり、震災直後はたくさんの炊き出しがあったが最近ではとても少なくなってきたという話を聞き小倉発祥の焼きうどんを町役場や福祉作業所で焼き、多くの方々に食べていただき喜んでもらったり、義捐金の贈呈等を行った。

半年ぶりに入った南三陸町では、大きな建物が取り壊されて、雑草が青々と生い茂っていて風景が変わっていたこと、瓦礫を処理するプラントが出来て復興への兆しが見えているように感じた。しかし現地の方々と話をさせていただくと、心に深い傷を負っている方々がたくさんいて本当の意味での復興には、まだまだ時間がかかると感じたと報告した。

3人とも二十歳前後とはとても思えないしっかりした学生であった。このようなプロジェクトを立ち上げた地域創生学群を擁する北九州市立大学は、さすが地域貢献度No.1大学にふさわしいと思った。感受性の強い若い時期に、被災地の状況をしっかりと自分の目で確認する事は、彼らの今後の人生の行き様にも影響を与えるだろう。頼もしい後輩の姿に感激しきりであった。

総会は約1時間で終わった。予定通り懇親会が12時30分から始まった。実行委員会代表の西重機氏(42商)の挨拶に続いて、来賓祝辞で北橋北九州市長は北九大卒は北九州市議会、市役所では一大勢力であることや総会の前の週に行われた、B1グルメグランプリイン北九州市での学生ボランティア500名が全国からの来場者に温かいもてなしをしたことなど北九州市立大学の存在の大きさを強調された。

続いて石原理事長、近藤学長が挨拶に立たれた。お二人とも、グローバルな視野に立った人材の育成について、本学が今年度から初めて専攻プログラムを策定・実施したことが評価されている。そして本学の使命はグローバル人材の育成にあること。又来年度からは環境人材育成専攻プログラムもスタートすること。地域創生学群が特色であり、地域作りでも貢献している。地域貢献では昨年全国大学ランキングNo.1になったことも話された。

乾杯の発声の後、懇親会がスタートした。10年毎の年次別に丸テーブルが配置されていた。40年代のテーブルが一番多かったようだ。安徳支部長、高山幹事、大道関西支部長等が同じテーブルと隣のテーブルで、しばしビールやウーロン茶で喉の渇きを癒し、腹鼓を打った。ステージでは応援団やよさこいサークル灯炎等の演技が行われた。

暫し歓談して周りを見渡したが、同じ44年卒でも顔見知りはいなかった。恐らく、40数年前の顔と人生の年輪を刻んだ現在の顔とが合致しなかったのだろう。他年次のテーブルも回ったが、知り人には会わなかった。挨拶出来たのは矢田前学長、近藤学長、山下前回窓会会長、村山元兵庫支部長等であった。その後福引抽選会があり、道遥歌の大合唱、そして最後は、大道関西支部長による万歳三唱で、3時ごろにお開きとなった。私は感謝状や記念品を抱えて高山氏と勝山公園で学生時代の懐旧談で暫し過ごした。そして当日泊まるホテルへと向かった。(完)

本部同窓会に初めて列席して**二つうれしいことがありました**

高山行雄(45米英)



(高山行雄氏)

懇親会に移り、「昭和40年代卒」と表示された円卓のひとつで、お互いに周りの人達のグラスにビールを注ぐとき、隣に少し年長と思われる背筋をピンと伸ばした人がおられる。話しかけてみると、何と小生と20年も違う大先輩であった。円卓におかれたハイキング用の帽子(ハット)の横に「北九大米英科25年卒武内啓造」と手書の文字が見える。徳島県吉野川市より前日一泊して参加。建築資材の会社(エア・ダクトの製造)を経営されているが、悠々自適のご様子である。創立直後の学生には深い教養があった、と語られた。戦後の混乱期に学業に励まれた諸先輩の気概と熱意が思い浮かぶ。カロリー過多になると、食べ物には一切手を付けず、勧められるままにビールを飲まれる。三々五々と現れる安徳さん、山田さん、大道さんたちをその都度紹介して、語り合ってもらい、大先輩の元気を分けて頂いた。安徳さんが「昭和20年代卒業生の席はあちらに用意されていますよ。」と勧めたが、この場所がよい、と最後まで同じ場所に留まられた。いろいろと貴重な体験談を伺うことができ、武内さんも「本日、出席して大変良かった」と述べられ、本当に有意義なひと時であった。

懇親会も終わりに近い頃、中央の来賓席に小峰名誉教授がおられるという大道さん(小生と同期)に案内して貰い、卒業以来、初めてお姿に接した。定年後、市内の別の大学に奉職後、現在はゆっくり過ごされている由。「音声学を英語のみで講義して頂いた授業が忘れられません」と伝えて、喜んでもらいました。当時このように専門科目を英語でレクチャーできる先生の存在が励みになったことを改めて思い出した。あのときの先生の話し振りと、vowels(母音)、consonants(子音)とかassimilation(同化)という用語の響きが今も耳に残っている(卒業後、音声学など全く無縁の小生が、このような単語を暗誦できることに驚く)。大道さんは、先生が赤いスポーツカーに乗っておられたことを懐かしそうに伝えていた。(完)

忘年会出席予定者

11月12日現在

井上信之(25米英) 大村実良(33商) 藤田博保(35商)
河野旺生(36商) 名越英昭(37米英) 二宮慶治郎(38米英)
赤松初夫(40米英) 増田照美(40米英) 永翁正臣(41商)
安徳信義(44商) 山田敏昭(44商) 植松久治(44米英)
出口耕三(44米英) 久芳健二(44中国) 松尾祐嗣(45経営)
大西 敏(46国文) 森 護(47米英) 上羽伸一(55経営)

締切日は11月25日。未回答の方、早目にご返事願います。

投稿川柳&俳句**思案亭**

芸技員 コスプレ着せて 特訓中
鑄造は 一円二タカ 三五円
鑄造の 受注金額 赤覚悟

露丸し まだ新しき 墓石かな
露降りて 滑りの悪き 雨戸かな
杖休め 老婆見上ぐる 鯛雲

第19回兵庫・関西囲碁交流会

兵庫支部11勝15敗で連敗脱出ならず

10月21日(日)午後1時から、第19回兵庫・関西囲碁交流会が日本棋院関西総本部で開催された。兵庫支部から「囲碁の会」会長平間正昭3段(37商)、山本信司2段(37米英)名越英昭2級(37米英)赤松初夫2級(40米英)安徳信義4級(44商)の5人、関西支部から「囲碁同好会」会長都留猛3段(32米英)茨木幹夫7段(34米英)藤本隆夫7段(47経済)吉生正人6段(46経営)長谷部新5段(35商)徳丸寛5段(37商)の6人が出席して、午後5時過ぎまでの対局を楽しんだ。



(赤松2級(左)と藤本7段)

吉生6段は、名古屋からはるばるやって来られたとのこと、以前関西支部の囲碁同好会に参加したことがあるとか。この日は4戦全勝という好成績で気分良く帰られた事だろう。



(後列左から徳丸、都留、赤松、長谷部、安徳、平間、茨木)

(前列左から藤本、吉生、名越、山本)

兵庫支部は前半の健闘及ばず11勝15敗で連敗脱出ならず、通算成績は3勝16敗となった。

当日の成績表は下表の通り。

第19回兵庫・関西囲碁交流会 H24. 10. 21

関西	茨木	藤本	吉生	長谷部	徳丸	都留	
兵庫	7段	7段	6段	5段	5段	3段	
平間3段	○	○		○	X	X	3勝2敗
山本2段	X	X	X	○		X	1勝4敗
名越2級	○		X	X		X	1勝3敗
赤松2級	○	○	X	○	○	X	4勝2敗
安徳4級	X	X	X	○	○	X	2勝4敗

兵庫支部：11勝15敗 関西支部15勝11敗
通算：兵庫支部3勝16敗(団体戦)167勝249敗2分(個人戦)

兵庫支部月例会

「囲碁の会」出席者：大岡8段、平間3段、名越2級 安徳4級

「三金会」出席者：大村実良(33商)平間正昭(37商)名越英昭(37米英)二宮慶治郎(38米英)安徳信義(44商)川村進(44米英)松山仁(44商) 計7人



(店主夫人、川村、二宮、平間、大村、安徳、名越、松山)

雑感

世界の子供たちに平和を

浜田勝義(44米英)



(浜田勝義氏)

世界中のあちこちで、国と国の戦争や、民族と民族の紛争が絶えないがビートルズのメンバーの一人であるジョン・レノン(John Lennon) 作詞作曲のイマジン (Imagine)に平和を願う一節がある。

Imagine there's no countries
It isn't hard to do
Nothing to kill or die for
And no religion too
Imagine all the people
Living life in peace

You, you may say I'm a dreamer
But I'm not the only one
I hope someday you'll join us
And the world will be as one

Imagine no possessions
I wonder if you can
No need for greed or hunger
A brotherhood of man
Imagine all the people
Sharing all the world

もしも国境がなかったらと想像してご覧
難しいことじゃないさ
殺し、殺される理由もない
宗教も無い
想像してご覧、人々が
平和に暮らしていると

夢ばかり追っていると言うかも知れない
でもこんな気持ち、僕だけじゃないさ
いつか君も僕らの仲間になれば
世界は一つになれる

もしも財産など持ってなかったと想像してご覧
思い浮かぶかい
欲や飢えもなく
人類は兄弟になる
想像してご覧、人々が
世界を分かち合っていると

私はこの歌が好きで、たびたび英語の授業で取り上げた。

戦争や紛争によって、未来のある子供達や若い人達が犠牲になるのは残念でならない。因みに、今年のノーベル平和賞はEU(欧州連合)に与えられた。

加盟国(27ヶ国)が一つになり、戦争や紛争のない地域を築いたことが評価されたためであろう。

Think globally, act locally(地球規模で考え、身近なこと(できること)から行う)が大切である。

第134回「歩こう会」10月例会

あの古典落語の「愛宕山」へ山行き

大西 敏(46国文)

10月14日(日)に「歩こう会」10月例会が、京都盆地の西北にそびえる信仰対象の山、愛宕山で開催された。

阪急京都嵐山駅に午前8時30分に集合してバスで清滝へ。目指すは、「愛宕さんへは月参り」と親しまれる霊峰・愛宕山(924m)。清滝バス停から急な下り坂を歩いて



(阪急嵐山駅前バス停で参加者紹介)

5分ほどで鳥居のある登山口に着く。

本日の参加者は、藤田博保(35商)伊藤互(35商)名越英昭(37米英)二宮慶治郎(38米英)元田幸治(42商)山田紘昭(44商)矢野真由美(50英文)、そして私大西の計8名。

まず、藤田さんの指導で軽くストレッチで体をほぐす。ストックを両手に持って、9時5分いよいよ一の鳥居を出発。ここから愛宕山表参道が始まる。山頂の愛宕神社までは50丁(1丁は約



(ストレッチ後一の鳥居を出発)

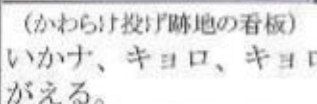
109m)、約5.5km。

さて、今回なぜ初参加を決心したか。それは、一度あの古典落語「愛宕山」の舞台になった所を実際に登ってみたい、桂枝雀に会いたい、と願った次第です。この企画者二宮さんに感謝します。演目「愛宕山」は京都の旦那と大阪の幫間(太鼓持ち)一行の春山のピクニックを描いた華やかな噺で、山行きの足取りや番傘での飛び降り、谷底から飛び上がって来るシーンなど、派手なアクションとユーモラスなやり取りが見どころの大ネタです。で、実際は参道の1丁ごとにお地蔵様が祀られて、思ったより急な坂道の連続です。汗ばみちょっと休みたいと思った所に20丁の茶屋跡がありました。うまいことできてるな。昔、茶屋が19もあったとか。今一軒もありませんが、25丁の中腹の茶屋は名物団子



(両手にストックの筆者)

「志んこ」で随分繁盛したようです。27丁くらいの所で「かわらけ投げ」の跡地発見!!見晴らし良く、開けた所で旦那がかわらけの代わりに小判を投げ、幫間がそれを取りに番傘で飛び降りた所



(かわらけ投げ跡地の看板)

か!うへん、何か落ちていないかな、キョロ、キョロ。枝雀のおもろい仕草がよみがえる。落語の余韻に浸りつつ、水尾への分岐からしばらく登ると黒い総門に出会う。そしてやっと、11時15分頃社務所のある広場に着いた。

一番乗りは自分のペースで、コツコツと登った紅一点、矢野さん。山頂の愛宕神社(全国愛宕神社の総本社)へお参りに行き、「火廻要慎」の祀符をいただいた。もちろん兵庫支部の皆さんの家内安全も祈願。後続組



(愛宕神社にお参り)

が40分ぐらい遅れて約3時間で到着。社務所前の広場で弁当。缶ビール1本ぐいっと、うまい!広場には幼児の無病息災を願った家族連れやグループ登山者も多い。さて、一息ついて13時

(社務所前広場で弁当とビールと)20分頃下りは別コースへ。すぐに大岩があり、ここからの京都市内の眺めは一番良いとされている。登りの道よりも下りはもっと急で細い登山道。山頂から40分位で、月輪寺(つきのわでら)へ着く。



(岩場の上の月輪寺)

狭い岩場の上に建った山寺だが宿坊もある。なんとこの寺で明智光秀がおみくじを引いたと説明文にある。本能寺の変の直前に明智光秀が愛宕神社を参詣し、愛宕百韻を詠んだことは知られているが、この寺でおみくじを引いたとは?! さて吉と出たのか凶と出たのか? あれこれ思いを馳せながら下ると、年老いた参拝者一行が息をきらして登ってくる。「こんにちは」の後に思わず「あと100mでっせ!」と声掛けた。この声はきっと吉だったろう。やっと林道出合に着く。ここから空也上人の滝への案内板があったが、山田さんとへたり込んでみんなの到着を待つ。林道には、タクシー数台が参拝者の帰りを待っている。北山杉の見事な直線を眺めながら30分程で出発点の一の鳥居に着く。そして、清滝バス停に16時過ぎ



(下山開始の一行)

(北山杉の木立の中を)到着。往復約7時間。16時16分発のバスで阪急嵐山駅へ。おとなしく帰路につく。皆さんお疲れ様でした。結構な愛宕さんまいるの山行きでした。(完)

到着。往復約7時間。16時16分発のバスで阪急嵐山駅へ。おとなしく帰路につく。皆さんお疲れ様でした。結構な愛宕さんまいるの山行きでした。(完)

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内
本館牡丹園
 神戸市中央区元町通1丁目11-20
 電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020
 J R元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1分

「三金会」
 毎月第三金曜日午後6時～
 会費:3,500円(男性)
 2,000円(女性)

「囲碁の会」
 毎月第三金曜日午後3時～
 参加費:無料、ドリンク/500円